

■中国：水力と火力の卸電気料金を同水準にするための試験を開始

国家発展改革委員会の副主任兼国家能源局長の張国宝氏は2009年9月19日、水力発電所と火力発電所の卸料金について、「同質同価格」にする計画があり、そのための試験を、近々に開始することを発表した。現行の水力発電所の卸料金は、火力発電所の卸料金より安いケースがほとんどである。2008年には、水力の年間発電電力量は5,633億kWhで全発電電力量の16.4%占めた。しかし、水力発電所の卸料金を火力発電所と同水準にすることは、送電会社から見れば、コストが上昇し、電気料金の引き上げにもつながるため、当面、全面的な実施は難しいとの見解も示されている。